

< セミナーのご案内 >

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 417 (通算 749 回)

2021年7月9日(金)

継続教育と事案対応の強化

公正研究・研究倫理教育の現在と新展開Ⅱ

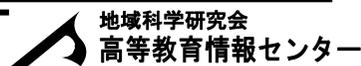
～ 科学技術倫理 2. 0 / 研究公正政策動向 / 公正教育の高度化 ～

- ※ 研究現場での研究公正 / 予防倫理から志向倫理へ / 研究公正教育の目標・方法 / 測定と評価
- ※ [JST] 研究公正ポータルの情報発信 / 全国での講習会 / 映像教材 「THE LAB」 活用事例
- ※ ライフサイエンス分野が牽引する研究公正政策と倫理教育 / 研究不正の国際状況 / 今後の展望
- ※ [帝京大] 全学体制の構築 / F D ・ 大学院教育 / 研究倫理対応方法の改良・改善 / データ管理

● 講師陣 ●

- 札野 順 氏 / 早稲田大学 大学総合研究センター 教授
文部科学省 「公正な研究活動の推進に関する有識者会議」 委員
- 高柳 元雄 氏 / (国研) 科学技術振興機構 監査・法務部 研究公正課 課長代理
- 松澤 孝明 氏 / (国研) 日本医療研究開発機構 研究公正・業務推進部 部長
- 中西 穂高 氏 / 帝京大学 先端総合研究機構 教授
産学連携推進センター センター長

2021年7月9日(金) イズミレンタル会議室(東京・平河町) & オンライン



日時: 2021年7月9日(金) 10:00 ~ 16:40

会場: イズミレンタル会議室(東京・平河町)

千代田区平河町1-7-11 第二大盛丸平河町ビル

アクセス: 東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口徒歩5分

東京メトロ有楽町線「麴町駅」1番出口徒歩7分

<https://www4.rev.nj/izumi/>

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名(資料代込) 41,000円(税込)

B. メディア参加(資料・音声CD送付) 43,000円(送料、税込)

C. 高等教育同人(☆) 21,000円(税込)

※「オンライン当日参加」は、ウェブ会議システム「Zoom(ズーム)」を使用予定です。

※メディア参加とは、開催当日に聴講が難しい方の参加形式です。開催後に当日配布資料及び講義の音声を収録したCDを送付します。

※当日参加とともに、音声CDをご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。

※参加費の払い戻しは致しません。

☆ 高等教育計画経営研究所同人はKKJのHPでご確認願います。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880

三菱UFJ銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658

口座名 (株) 地域科学研究会

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-3-10

ライオンズマンション平河町101

Tel: 03(3234)1231 Fax: 03(3234)4993

E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

(※参加申込みの折は、必ずFAXかE-mailにてお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 417

(該当する□に✓印を)

年 月 日

公正研究・研究倫理教育の現在と新展開Ⅱ

当日会場参加 オンライン当日参加 メディア参加

勤務先 _____

支払方法 当日払い 銀行振込

所在地 (〒 _____)

必要書類 請求書 見積書 領収書

(請求書等記載の宛名 _____)

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____

FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
<p>10:00</p> <p>}</p> <p>11:30</p>	<p>□ 大学・研究機関における研究公正教育の推進方策 ～ 予防倫理から志向倫理へ～ 早稲田大学 札野 順</p> <p>1. 研究公正教育の現状と課題 (1) 諸外国における研究公正教育の現状 (2) 日本における研究公正教育の現状 (3) 研究公正教育の課題</p> <p>2. 科学技術倫理と well-being (1) 予防倫理と志向倫理 (2) 責任論に基づく科学技術倫理の限界 (3) 科学技術倫理と well-being</p> <p>3. 責任ある研究活動の推進の一環として (1) 研究の現場での研究公正 (2) 研究公正教育の学習・教育目標 (3) 教育方法</p> <p>4. 研究公正教育の目指すべきもの (1) 測定と評価 (2) 何のための研究か ～ 個人と社会の well-being のために</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
<p>11:40</p> <p>}</p> <p>13:00</p>	<p>□ 公正研究・研究倫理教育の高度化と具体方策 ～ 研究公正推進に関する教材の提供・情報発信～ (国研) 科学技術振興機構 高柳 元雄</p> <p>1. JST の取組 (教材提供・情報発信など) (1) パンフレットの活用 (2) 研究倫理講習会の実施 (3) 研究公正ポータルによる情報発信 (4) eラーニング教材の履修の義務化 (5) その他</p> <p>2. 研究倫理映像教材「THE LAB」の活用事例 (1) THE LAB の活用モデル (2) THE LAB の活用方法と課題</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
<p>13:50</p> <p>}</p> <p>15:10</p>	<p>□ ライフサイエンス分野が牽引する研究公正政策と倫理教育の推進 ～ 諸外国の動向／我が国の課題／国内外のトピックス～ (国研) 日本医療研究開発機構 松澤 孝明</p> <p>1. ライフサイエンス分野の研究不正と研究公正 ・ ライフサイエンス分野の研究不正の特徴 ・ 研究公正政策におけるライフサイエンス分野の意義</p> <p>2. 研究不正の国際的状況 ・ 我が国の研究不正の動向と特徴 ・ 国際的な研究不正の動向</p> <p>15:10 ・ 我が国の研究公正の問題点・改善点</p> <p>3. 研究公正政策と倫理教育 ・ 諸外国の研究公正政策の変遷と研究倫理教育 ・ 我が国の研究公正政策の課題 ・ 研究倫理教育の役割と重要性 ・ 今後の展望</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
<p>15:20</p> <p>}</p> <p>16:40</p>	<p>□ [帝京大] 公正研究・研究倫理教育の体制と取組みの実際 ～ 全学と部署の連携／論文・研究データ管理／通報・調査～ 帝京大学 中西 穂高</p> <p>1. 帝京大学における公正研究体制の構築 (1) 規程の整備 (2) キャンパスを超えた全学体制の構築 (3) 各種研究コンプライアンスへの対応</p> <p>2. 研究倫理教育の実施状況 (1) CITI・APRIN の活用 (2) FD、大学院教育での実施 (3) 問題発生の原因を絶つ教育</p> <p>3. 研究倫理問題への対応の実際と課題 (1) 研究倫理対応方法の改良・改善 (2) 研究データの取り扱いについて (3) 意識改革の実現に向けて</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>